

講師プロフィール

あらせ かつみ
荒瀬 克己 氏（独立行政法人教職員支援機構 理事長）



- 昭和28年京都府生まれ。京都教育大学国文学科を卒業後、京都市立高等学校教諭、京都市教育委員会指導主事、京都市立堀川高等学校長、京都市教育委員会教育企画監、大谷大学文学部教授、関西国際大学学長補佐、兵庫教育大学理事等を経て、令和3年4月より現職。
- 現在、中央教育審議会会長、初等中等教育分科会長、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた学校教育の在り方に関する特別部会長、高等学校教育の在り方ワーキング・グループ主査、質の高い教師の確保特別部会、教員養成部会等の委員のほか、今後の教育課程、学習指導、学習評価等の在り方に関する有識者検討会委員、学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議主査等を務める。
- 著書に『奇跡と呼ばれた学校』（朝日新書）、『「アクティブ・ラーニング」を考える』（共著、東洋館出版社）他。「月刊高校教育」（学事出版）にコラムを連載。NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」の『背伸びが人を育てる』校長・荒瀬克己」に出演。

独立行政法人 教職員支援機構について

平成13年に設立された「独立行政法人教員研修センター」を前身とし、平成29年4月1日より新たに発足。教育の直接の担い手である教員の資質能力向上をミッションとしており、地方公共団体や大学等とのネットワークを構築し連携を図りつつ、これまで実施してきた学校関係職員への研修及び各都道府県教育委員会等への研修に関する指導、助言等に加え、新たに教員の資質能力向上に関する調査研究の実施や任命権者が策定する教員の育成指標に対する専門的助言の実施等、教職員に対する総合的支援を行う全国拠点として様々な活動を行う。